



# そねっ子

2023. 12. 22

11・12月号 I



曾根小HP

## 2学期メモリアル 1



子どもたちの頑張りが ☆キラリ☆ 輝いた2学期80日間・・・新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの流行により学級閉鎖もありましたが、子どもたちが大きな事件や事故に巻き込まれることなく、元気に毎日をご過ごせたこと、そして、日々の学習活動や運動に加えて、運動会や学習発表会、生活科・社会科見学、修学旅行など一つ一つの行事を終えるたびに、子どもたち一人一人の大きく成長していく姿が見られ、本当に充実した2学期だったように思います。

### 学習発表会



11月8日(水) 学習発表会がありました。

今年度は、マスク着用や参観人数等の制限もなく、地域の方にも広くご案内を配付して、子どもたちの頑張りを多くの方々に見ていただこうと考えて実施しました。

2日(木)には、校内発表会も実施し、各学年の発表をお互いに鑑賞し合い、後でペア学年同士で頑張りを称え合うメッセージを贈り合いました。

子どもたちは、この学習発表会に向けた取組においても多くのことを学んでいます。音楽の技能はもちろんですが、何よりも、どんなことにも粘り強く一生懸命に努力することの大切さ、本気の努力を感じ取る感性も学んだことと思います。加えて、友達と互いに認め合うこと、たくさんの仲間と一つのことを成し遂げる喜びと充実感・・・このような体験(プロセスと成果)を重ねていくことで、豊かな人間性は培われていきます。

ですから、より「子どもたちの発表会」にしたいと思い、校長講評のようなプログラムは校内発表会(子どもたちの前)だけにし、当日は、子どもたちのあいさつから始まり、子どもたちの感謝の言葉で終わるようプログラムを組みました。最後の高学年の子どもたちの歌声と言葉は特に感動的でした。発表会後の子どもたちの満足で誇らしげな表情がとても印象的なよい発表会となりました。





今学期も 地域の方々をはじめ たくさんの方々に大変お世話になりました

## ボランティアさんによる学習支援

5年生は、9月の総合学習「防災教室」「認知症サポーター養成講座」に続いて、10月の家庭科「ミシン実習」に、興除公民館を通じて白石さんに学習支援のボランティアに来ていただきました。慣れないミシン作業の裁縫に悪戦苦闘する子どもたちでしたが、白石さんのサポートがとても心強い授業となりました。

また3年生は、10月の稲刈り体験に続き、再び山本さん宅を訪れて見学や講話をしていただき、曾根のお米作りの総合学習のまとめをしました。帰りには、自分たちが刈り取ったお米までプレゼントしていただき、大喜びの子どもたちでした。後日、お礼の気持ちをメッセージにした色紙をプレゼントし、感謝を伝えました。

12月には、地域の安全パトロール隊（通称：青パト隊）の一員でもある小寺さんに来ていただき、その仕事の意義や役割、地域の安全に関するいろいろなことを教えていただき、総合学習「曾根のお宝発見！」をより深めることができました。



## 「おいしいね！ソーネ！太陽農園」 サツマイモの収穫

11月14日（火）朝、5月中旬に植えた学校農園「おいしいね！ソーネ！太陽農園」のサツマイモの収穫をしました。今年は大豊作で、大きさも収穫量もBIG！中には顔くらいの大きさのものもありました。全学年一斉に芋掘りをしましたが、驚きや喜びの声をあげながら、みんな夢中になって収穫を楽しんでいて、子どもたちの表情がとても印象的なひとときでした。

整地、耕作、植付から収穫まで、お力添えくださった地域の皆様に深く感謝を申し上げます。



## 第2回 地域協働学校運営協議会

11月10日（金） 第2回の「地域協働学校運営協議会」が開催されました。連合町内会長さんをはじめ、12名の委員（地域・保護者代表、他）の皆様にご来校いただき、頑張っている子どもたちの授業の様子を参観いただいたり、教務主任や養護教諭、栄養士から学習状況、健康状態や保健指導、学校給食等についてお伝えし、講評・助言をいただきました。今回は、給食試食会も行いました。ご多用の中、本当にありがとうございました。

ご多用の中、本当にありがとうございました。

